

さまざまな職業で活躍する人に、仕事の魅力ややりがいなどを伝えてもらうコーナーです。

今回は「臓器移植コーディネーター」の兒玉理恵さんです。



臓器移植コーディネーター

こだまりえ
兒玉 理恵さん(44歳)

(公益財団法人ヘルスサイエンスセンター島根
しまねまごころバンク)

どんなお仕事をしているのですか？お仕事の内容を教えてください。

《自分が亡くなる時、健康な臓器を必要とする病気の人の臓器を贈り、元気になるお手伝いをしたいという気持ちの人》と《病気で、臓器移植という治療を受けないと命が助からなくて困っている人》の「橋渡し」をしています。臓器移植は、臓器を提供する人がいないと成り立たない医療なので、みなさんの理解を得るためにイベントやチャリ作成などで臓器提供の意思表示を呼びかける活動もしています。

なぜこのお仕事をしようと思ったのですか？

この仕事に就く前に、父が亡

くなりしました。父は、献血登録(亡くなった時、目が見えない人のために目を提供する登録)をしていましたが、家族がそのことを思い出せなかったために提供できませんでした。もしも提供できていたら、誰かの目となり、これからもたくさんきれいな景色を見ることができたのにと後悔しました。ちょうどその頃この仕事を知り、提供したい"という気持ちをきちんとつなげるための仕事に魅力を感じました。

お仕事をやる中で、気を付けていることはありますか？

なってから体を切るなんてとんでもない「天国に行く時に困るだろう」などと考える人もいます。どの考えも認められるものなので、自分の気持ちを押し付けていないか、常に気を付けています。

大変なことは何ですか？

症例ごとに、ご家族の思いや在り方、病院の対応などがすべて違いますので、毎回緊張感を持って対応しています。

このお仕事をしていて良かったな、と思うのはどんな時ですか？

臓器提供をされたご家族から「ありがとございました」と言ってもらったり、思いをつなげることができて良かったなと思います。

将来、このお仕事に就くために必要なことを教えてください。

医療系の資格があるといいです。看護師や検査技師など、さまざまな医療系の資格を持つ人が活躍しています。将来資格を取るために、今は勉強を頑張ってください。

今後、挑戦したいことや目標があれば教えてください。

これからもっと多くの経験を積んで、上級のコーディネーターになることです。



出前講座で中学生に講話する兒玉さん

出雲の小学生たちへのメッセージ

人生いつどこで何が起こるか分かりません。自分の命も周りの人たちの命も大切に、日々を生きてほしいです。



医療法人
つむらファミリークリニック
くみ小児科

小児科 内科

内科 院長 津村 弘人
小児科 副院長 津村 久美



予約サイトのURL

いずもしわたりはしちょう ばんち
出雲市渡橋町858番地の1
TEL (0853) 23-9393
TEL (0853) 23-9399 予約専用
http://ssc.doctorqube.com/kumifamily/

嘉村 医院

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	×
13:30~15:30(往診)	○	○	○	×	○	○	×
16:00~18:00	○	○	○	×	○	×	×

糖尿病学会認定専門医 嘉村 正徳

出雲市上島町1025
TEL (0853) 48-0666 FAX48-9022



わたなべ こども クリニック

小児科/渡辺 浩・婦人科/渡辺 祐実

出雲市武志町836-3(北陽小となり) TEL (0853) 30-8020

～ 病児保育室 ひよこ 併設 ～
TEL (0853) 25-8104